

SDGs マトリクス

日本光電は、前中期経営計画「BEACON 2030 Phase I」での成果や課題を踏まえ、サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)・KPI を一部見直すとともに、SDGsマトリクスを作成しました。

SDGsマトリクスとは、SDGsが示す17のゴールと169のターゲットに対して、当社のサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)・KPI が貢献できる主なゴールとターゲットを整理したものです。SDGsを羅針盤としてマテリアリティを整理することで、持続可能性の視点を経営に組み込み戦略的なアプローチを行うことができます。日本光電は事業活動を社会課題の解決に紐づけ、持続可能な社会づくりに貢献していきます。 *：数値は非公開

ESG	7つの 中核主題	課題	マテリアリ ティ	KPI																				
S	コミュニティへの参画及び コミュニティの発展	医療課題	AEDへの アクセス拡大	AED販売台数			3.1 3.2 3.4						9.a		11.3							17.17		
				AED講習会回数・参加者数			3.1 3.2 3.4																	
				AEDの使用率拡大			3.1 3.2 3.4																	
	消費者課題		医療機器の 自動制御	AsisTIVA導入施設数			3.1 3.2 3.3 3.4																	
				ロボット麻酔システムの普及																				
			患者さんに やさしい センサの 開発・提供	独自技術の搭載機種 販売台数			3.d																	
				低侵襲モニタリング技術 の普及																				
			アラーム マネジメン トの 高度化	アラーム低減アルゴリズム 搭載機種販売台数																				
				アラームレポート 新規契約施設数																				
				無駄鳴りアラームの削減																				
			コミュニティへの参画及び コミュニティの発展	DHS構 想の推 進	早期警告スコア導入施設数			3.2 3.4 3.d																
					遠隔ICUシステム 導入施設数			3.3 3.4 3.8 3.d																
	クラウドサービス対応型 機種販売台数				1.5		3.8 3.d																	
	医療DXの普及				1.5 1.a		3.1 3.2 3.3 3.4 3.8 3.d																	
	消費者課題		遠隔監視 システム の普 及	MD Linkage 接続機種数・台数			3.1 3.2 3.3 3.4											12.4						
				遠隔保守の普及																				
	E		環境	環境課題	カーボ ンの 実 現	グループ全体での CO ₂ 排出量																		
環境配慮型製品の機種数・ 該当製品売上比率																								
企業活動における CO ₂ 排出量の削減																								
循環 型経 済の 推 進		製品リサイクル実施率									8.4				11.6									17.17
		製品・部品の廃棄量										9.4				12.2 12.4 12.5	13.2 13.3							
		取扱説明書の電子化数・ 製品オンラインアップデート数																		14.1				
		原材料・廃棄量の削減																		15.1				
		水使用量・水循環利用量									6.4 6.6						12.2 12.4 12.5	13.3						
		水資源の保護																						
		ニール の 実 現																						
S	人権	社会課題	医療への 貢献に やりがい と誇り を持て る組織 風土の 醸成	社員向け人権教育受講率				4.7	5.1 5.5 5.b			8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2	17.17			
				人権リスクの発生防止					5.1															
				学習・教育時間				4.4 4.7	5.1 5.5					10.2		11.7	12.8							
				社員向け心身の 健康セミナー開催回数				3.4 3.a 3.d					8.5											
				社員エンゲージメントの 強化				4.3 4.4 4.7	5.1			8.5 8.8		10.2 10.3	11.7									
	公正な事業慣行		世界最 高品質 の追 求	リコール件数			3.4 3.8											12.4						
				製品稼働率の向上*																				
				社員向け品質管理教育回数				4.4											12.8					
				保守契約施設数*															12.4					
				NPSの向上				3.2 3.4																
G	組織統 治	グル ー プ ガ バ ナ ン ス の 強 化	海外子会社管理教育回数																	16.5				
			リスクマネジメント教育 受講率				3.3 3.9	4.7	5.1	6.3 6.6		8.4 8.7 8.8	9.4	10.2 10.3	11.6 11.7	12.2 12.4 12.5 12.6	13.1 13.2 13.3	14.1		16.1 16.2 16.5	17.17			
			ガバナンス意識の向上																					
			海外子会社の 内部監査指摘件数*																					
			グループ会社のコンプライ アンス体制強化																		16.5			